

豊川市家庭教育支援チーム

“ 子どもの味方協会 ”

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	豊川市(町、村)家庭教育支援チーム (呼称: 子どもの味方協会) URL: sanrinsha.amebaownd.com
②活動拠点	豊川市西香ノ木町1-39-3 三輪舎内
③活動範囲	豊川市全域(東三河地区)
④組織体制	11人 代表 1人 子育て支援教育カウンセラー、主任児童委員、 地域コーディネーター、家庭教育支援者(愛知県子育てネットワーカー)、 児童発達支援士、元教員、不登校訪問専門員、ひきこもり支援相談士、 子育てサポーター
⑤活動開始年度	令和2年度 10月1日 「個を尊重協会」開始 令和4年度 4月1日 「子どもの味方協会」に名称を変更
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等) 代表 早津小波 (TEL) 090-3562-4990 (E-mail) kodomonomikata202341@gmail.com

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☐ 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒ 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒ その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒ その他(不登校児の体験企画、イベント開催、保育園・小中高訪問)
②活動対象 (複数チェック可能)	☐ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 の子どもを持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	○寺子屋つながり場 「サード・プレイス」で「サード・パーソン」として関わり、伸び伸びと成長するように見守り尊重する子供若者の居場所。 火曜日から土曜日 10:30~15:00 イベント開催(年に数回) ・「お楽しみ会(水鉄砲、水風船大会)2022.8.25

	・「高校生が教える Excel の基本講座」2022.9.24 ・「ぶっちゃけお茶飲み会」2023.3.18 等 ○だれでも食堂 中・高生メインの子ども食堂 毎週土曜日 10:30～15:00 ○保護者の相談、交流会 ・「つながる会(家族会)」;親育ち交流茶飲み会として、不登校・反抗期などについて、ファシリテーターが気軽な雰囲気をつくり、悩みを語り合う場を設定。 ・「つながり場 三輪舎 一人とつながる 事とつながる 物とつながる」 赤ちゃんから、おじいちゃん、おばあちゃんまでいろんな世代とつながってくつろげる場に。毎週水曜日 15:00～18:00 ○講演 ・『夢みる小学校』上映会後、『『サード・プレイス』の必要性、子ども若者支援にとって『サード・パーソン』との関わりの重要性について』 講師:早津小波 2024.7.19 講演終了後、分科会を設け、感想交流から参加者同士の語らいの場を設置。 ・「不登校だから気づけた たくさんのこと その時、まわりの大人にしてほしかったこと」 講師:不登校漫画家 棚橋正一氏 2022.8.18(御津高校) 不登校等で困っている小中学生・高校生と保護者及び関係者が対象。、講演後は、不登校を経験した講師を交えた交流会を実施し、参加者同士のつながりづくりの場に。 ○子育て講座 ・「個育てって？」2020.10.29 個を尊重して、個を大切に、個を育てること ・「自由人になろう」2020.11.12 まわりに気にせず、もっとゆったりと ・「私の道を歩こう」2020.11.26 自分を大切に、好きなこと、やりたいことを自分のペースで ・「話したいこと、聞きたいことをわいわいとゆるいお話し会」2021.5.20・24 気兼ねなく、和気あいあいと語り合うなかでつながりをつくる。 等 ○学習支援(要望があれば) ☆100億パーセント子どもの味方(子供側に立つ) ☆「見る・聞く・待つ」子どもを尊重する ☆フラットな立ち位置(子供と関わる時に意識)
④活動の成果 (活動実績がある場合)	○「不登校の子供がいる親も子も居場所がなく、親が集まることができる会もなかったの、ここでの相談や交流会で参加者の気持ちを聴いてもらい、同じ不登校の子供がいる保護者とつながることで、居場所や相談先ができ、気持ちが楽になった。そして、親だけではなく、親が変わることで子供にも変化が起きてうれしく思っている。」などの声を聞いている。

	○寺子屋つながり場では、来ている高校生とも交流しているため、子供側の生の声が聞けることも保護者にとって良い点である。また、高校生にとっても親の立場の気持ちを聞くことができるため、良い相互作用になっている。 ○親にとっても子供にとっても、逃げ場になる「居場所」があることがとても大切であることが分かる。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☒ その他の支援により活動を実施 (会員の年会費、自主事業収益)